

京都滋賀体育学会だより No.37

<http://www.kyoto-taiiku.com>

I 平成25年度事業報告

(1) 第143回京都滋賀体育学会大会

日時: 2014年3月8日(土)

会場: 京都大学(吉田キャンパス) 大学院人間・環境科学研究科棟 地階大講義室

大会会長: 森谷敏夫(京都大学大学院人間・環境学研究科教授)

参加者: 86名(正会員: 44名、臨時会員: 42名)

大会のスケジュール

- 8:30 ~ 9:00 受付
- 9:00 ~ 9:10 オープニング
- 9:15 ~ 12:15 一般研究発表
- 13:20 ~ 15:00 シンポジウム
- 15:10 ~ 16:10 基調講演
- 16:10 ~ 17:00 総会・奨励賞表彰
- 17:00 ~ 17:10 クロージング

一般研究発表は、2つの会場で行われ、すべて口頭発表であった(発表時間8分、質疑応答時間4分)。

セッション1-A「マネジメント」座長: 松永敬子(龍谷大学)

岡崎仁志(滋賀大学) 小学校中・高学年年におけるネット型ゲーム教材の開発 — 戦術課題の系統性を基にして —

堀池正敏(京都工芸繊維大学) 体罰の認知及び許容に関する意識調査 — 発生状況と行為内容の観点から —

佐藤 馨(びわこ成蹊スポーツ大学) レジャー志向とスポーツ行動に関する研究 — レジャー意識の違いによる潜在的スポーツ実施者の探索 —

セッション2-A「投動作」座長: 来田宜幸(京都工芸繊維大学)

水島 淳(京都教育大学) 円盤投げにおけるコーチング実践と印象分析の科学的検証

西 純平(立命館大学) 野球打撃におけるバスター動作活用法の検討

神谷将志(京都工芸繊維大学) 中高野球選手における体幹パワーとパフォーマンスの関係 — MBスローとスイング速度を指標として —

水口善文(京都教育大学) 男子やり投のクロスステップのリズムに関する研究 — クロスステップのリズムの定量化 —

セッション3-A「走行」座長：藤井慶輔（日本学術振興会・京都大学大学院）

山田朋花（京都教育大学）足関節固定補助装具が小学校高学年の疾走動作に与える影響 — 教具としての活用を考えて —

柴原健太（びわこ成蹊スポーツ大学）小学生における短期間のトレーニングが加速区間の疾走動作に与える影響 — 股関節筋力と動作トレーニングを行った場合 —

大月菜穂子（京都教育大学）女子短距離選手における曲走路疾走動作の研究

野上大介（京都教育大学）長距離走におけるダンベルランニングの効果

セッション4-A「動作解析」座長：木村哲也（立命館大学）

大桐 将（山田整形外科病院リハビリテーション科・京都工芸繊維大学大学院）理学療法士の動作観察時における差異について — 半構造化面接法を用いた比較検討 —

萩生翔大（日本学術振興会・京都大学大学院）筋シナジーに基づく歩行と走行の相転移の解明

小宗 真（京都教育大学）競泳のリレー種目における引き継ぎ動作分析 — 跳び出し角度がパフォーマンスに与える影響 —

セッション1-B「コーチング・教育」座長：野村昭夫（京都工芸繊維大学）

岡本麻以（立命館大学）大学学運動部におけるチームメイトからの被受容感がチームゴールコミットメントに与える影響 — 組織内自尊心と他者志向的動機に着目して —

上田滋夢（大阪成蹊大学）OODA ループ意志決定理論による“Winning Formula”の確率 — 勝利のためのコーチング理論の試み —

小松崎 敏（京都教育大学）ICT を活用した体育授業にはどのような事例が考えられるか — 中・高等学校での体育授業実践を踏まえて — 【研究基金学術研究報告】

黒澤寛己（京都市立塔南高等学校）中学校武道必修化に対応した「柔道授業」の実践研究 — 柔道指導プログラムの改善を事例に — 【研究基金学術研究報告】

セッション2-B「行動・教育」座長：小松崎 敏（京都教育大学）

渡辺史子（立命館大学大学院）スポーツを「みる」行動がスポーツを「する」行動意図に及ぼす影響 — 精緻化見込みモデルの2ルートを考慮したスポーツ映像の視聴による効果 —

高倉晃生（佛教大学大学院）体育授業における教師の視線の動向と実践的知識の検討 — 小学校における若年教師と熟練教師の比較を通して —

田中克尚（びわこ成蹊スポーツ大学）柔道授業における事故に関する一考察

セッション3-B「筋量・筋力」座長：真田樹義（立命館大学）

中根静香（びわこ成蹊スポーツ大学）柔道選手の減量が身体に及ぼす影響に関する一考察

戸田遥子（立命館大学）超音波装置を用いたアスリートの骨格筋量推定式の開発

澤山奈里（滋賀県立大学）10代における体の柔軟性の変化と体の痛み目の自覚症状

下崎陽平（立命館大学）コリジョン（衝突）スポーツにおける腰部筋横断面積と下肢及び腰部障害との関係

セッション4-B「跳躍動作」座長：小山宏之（京都教育大学）

柴田篤志（京都教育大学）日本一流走幅跳選手のバイオメカニクス的研究 — 踏切準備動作によるタイプ分け —

磯崎大二郎（京都教育大学）世界および日本一流走高跳選手の踏切動作の比較

中嶋紘希（びわこ成蹊スポーツ大学）水平方向跳躍の脚動作特性について

シンポジウム：これからのスポーツを科学する ～京滋の若手研究者の挑戦～

司会 神崎素樹(京都大学大学院)

演者 吉倉秀和(びわこ成蹊スポーツ大学)【マネジメント】『スポーツマネジメントとしての価値共創』

木村哲也(立命館大学)【運動生理】『上肢体性感覚の歩行バランスへの効果』

田辺弘子(日本学術振興会・京都大学大学院)【運動制御】『倒立四重振子モデルを用いたつま先立位の安定性と関節コーディネーションの検討』

谷川哲朗(京都工芸繊維大学)【コーチング】『アクアティックスポーツに関する実践・研究の現状と課題』

基調講演：「最新の運動医科学：生活習慣病における運動と栄養の役割」 森谷敏夫先生(京都大学大学院人間・環境学研究科教授)

(2) 平成25年度京都滋賀体育学会総会

日時：平成26年3月8日(土)

場所：京都大学 大学院人間・環境学研究科棟 地階大講義室

1) 審議事項

①平成25年度実施事業報告(芳田常務理事代行)

1. 第143回京都滋賀体育学会大会
2. 第143回京都滋賀体育学会総会
3. 京都滋賀体育学会理事会(6回)
4. 京都滋賀体育学会シンポジウム
5. 京都滋賀体育学研究第29巻第1号発行(平成25年7月)
同 第2号発行(平成26年2月)
6. 京都滋賀体育学会研究基金活用事業
学術研究助成, 奨励論文賞, 若手研究奨励賞
7. 京都滋賀体育学会研究集会
8. 日本体育学会第64回大会補助
9. 平成26-27年度役員選挙と新役員体制の発足

②平成25年度決算報告(来田会計担当理事)

別紙1

③平成25年度会計監査報告(長積監事)

別紙2

④京都滋賀体育学会会則の一部改正案(芳田常務理事代行)

- 1) 京都滋賀体育学会会費の未納等における除名規程について
「総会審議事項」を「理事会審議事項」に変更する。
- 2) 変更期日は平成26年4月1日付けとする。

京都滋賀体育学会会則の一部改正案（新旧対照表）

昭和27年 7月5日制定施行
 平成25年 4月1日一部改正
 平成26年 4月1日一部改正

新	旧
1～5. 省略 6. 会員が次のいずれかに該当するに至ったときは、 <u>理事会</u> の議決を経て、会長が除名することができる。 (1)本学会の名誉を傷つけ、又は目的に違反する行為があったとき (2)本学会の会員としての義務に違反したとき (3)会費を2年以上滞納したとき 7～25. 省略 26. この会則は、平成26年4月1日から実施する。	1～5. 省略 6. 会則が次のいずれかに該当するに至ったときは、 <u>総会</u> の議決を経て、会長が除名することができる。 (1)本学会の名誉を傷つけ、又は目的に違反する行為があったとき (2)本学会の会員としての義務に違反したとき (3)会費を2年以上滞納したとき 7～25. 省略 26. この会則は、平成25年4月1日から実施する。

⑤平成26年度事業計画案（芳田常務理事代行）

1. 第144回京都滋賀体育学会大会（平成27年3月開催予定・開催大学未定）
2. 京都滋賀体育学会総会（学会大会と同時開催）
3. 京都滋賀体育学会理事会
4. 京都滋賀体育学会大会講演会および実践研究会
5. 京都滋賀体育学研究第30巻発行（平成26年7月予定）
6. 京都滋賀体育学会学術推進事業（学術研究助成，奨励論文賞，若手研究奨励賞）
7. 京都滋賀体育学会研究集会活動

⑥平成26年度予算案（来田会計担当理事）

別紙2

以上の6項目について審議され、全て承認された。

平成26－27年度役員選挙結果

【選挙管理委員会】

委員長：木村みさか（京都滋賀体育学会監事）

副委員長：長積仁（京都滋賀体育学会）

【投票および開票】

告示日：平成25年12月26日

開票日：平成26年2月12日

選挙管理委員会事務局：立命館大学スポーツ健康科学部インテグレーションコア618教室

会員数（発送数）：296、返信数：61、有効票：59

事務局：岡本直輝 真田樹義 西純平（以上会員）による開票

立ち合い：長積仁（京都滋賀体育学会監事） 南島永衣子（会員）

【選挙による新理事】

岡本直輝（会長）、真田樹義（副会長）、芳田哲也（副会長）、来田宜幸、神崎素樹、松永敬子、中比呂志（常務理事）、長積仁

【会長推薦理事】

寄本明、野村照夫、佃文子、竹田正樹

【監事】

木村みさか、小松崎敏

2) 報告事項

① 会員動向 (小松崎庶務理事)

平成24年3月1日現在 303名 (京都滋賀体育学会のみ24名)

平成25年3月1日現在 323名 (京都滋賀体育学会のみ24名)

平成26年3月1日現在 356名 (京都滋賀体育学会のみ20名)

② 学会誌編集状況 (寄本学会誌担当理事)

京都滋賀体育学研究第29巻第2号における訂正とお詫び

京都滋賀体育学研究編集・投稿規定の一部改訂

・原稿の種別(総説, 原著論文, 資料, 実践研究)に3ページ以内(4500字)の「短報」を追加する。

③ 研究集会に関する規程の一部改正 (芳田常務理事代行)

1) 京都滋賀体育学会が承認する研究集会は, 京都滋賀体育学会の共催としていることを明示する。

2) 選考方法に関する文言を追加する。

3) 変更期日は平成26年1月30日付けとする。

④ 第6回(平成26年度)京都滋賀体育学会学術研究助成の選考結果 (芳田 常務理事代行)

松井知之(京都府立医科大学附属病院) ほか2名による研究グループ

『女子プロ野球選手の身体機能とパフォーマンス及びスポーツ障害との関係』

西純平(立命館大学大学院) ほか1名による研究グループ

『バント・バスター戦術時における相手内野手の守備研究』

⑤ 平成25年度京都滋賀体育学会学会賞(奨励論文賞)の選考結果(野村副会長)

該当論文なし

⑥ 平成25年度京都滋賀体育学会学会賞(若手研究奨励賞)の選考結果(野村副会長)

最優秀奨励賞: 戸田遥子(立命館大学) 超音波装置を用いたアスリートの骨格筋量推定式の開発

最優秀奨励賞: 萩生翔大(日本学術振興会・京都大学大学院) 筋シナジーに基づく歩行と走行の相転移の解明

奨励賞: 下崎陽平(立命館大学) コリジョン(衝突)スポーツにおける腰部筋横断面積と下肢及び腰部障害との関係

(3) 研究集会活動

1) 学部生・院生を中心とした研究発表会

世話人: 野村照夫・内田和寿

① 第1回研究発表会

日時: 平成25年9月17日(火)

場所: 京都工芸繊維大学京2号館

参加者: 15名

1. 小島理永(京都工芸繊維大学、大阪大学)「ヒップホップダンスにおける感情強度の違いが動作に及ぼす影響」
2. 田口あずさ(京都工芸繊維大学)「観光農園に関する研究」
3. 北村尚也(滋賀大学)「中学生の体育授業に対する苦手意識の実態評価」
4. 中島温美(京都工芸繊維大学)「FKをスピード重視とコントロール重視で蹴った時の相違点」

今後の研究計画」

5. 林美緒(京都工芸繊維大学)「食事誘発性熱産生—食事による自律神経活性の評価—」
6. 伊藤弘人(京都工芸繊維大学)「砂糖水溶液、食塩水溶液が味覚強度に及ぼす影響」

②第2回研究発表会

日時：平成25年12月23日(月)

場所：京都工芸繊維大学60周年記念館

参加者：30名

1. 西純平(立命館大学)「野球打撃におけるバスター動作のタイミングに関する一考察」
2. 梶川大輔(大阪教育大学)「サッカーのリフティングにおける熟練者と初心者の動作比較」
3. 田口あずさ(京都工芸繊維大学)「果物の目利き～「美味しそう」に見える！でも実は？～」
4. 野上大介(京都教育大学)「長距離走におけるダンベルランニングの効果」
5. 豊嶋陵司(中京大学)「ステップの特性を考慮した最大疾走速度を高めるキネマティクス要因の検討」
6. 森本啓史(大阪教育大学)「競泳におけるバタ足動作について」
7. 吉田優輝(大阪教育大学)「競泳の引き継ぎ動作におけるモーション別比較～レース本番に焦点を当てて～」
8. 林美緒(京都工芸繊維大学)「朝食欠食習慣の有無による自律神経活性の評価」
9. 柴田篤志(京都教育大学)「男子走幅跳における踏切準備動作のバイオメカニクスの研究—動作の相違によるタイプ分け—」
10. 杉坂直輝(愛知教育大学)「バドミントンフットワークにおける3次元動作分析」
11. 白本愛(大阪教育大学)「水泳の中強度トレーニングに及ぼす水温の影響」
12. 山口恵里佳(大阪教育大学)「競歩における初心者と熟練者の比較について」
13. 中島温美(京都工芸繊維大学)「牛乳の代わりに豆乳は使えるか！？」
14. 小宗真(京都教育大学)「競泳のリレー種目における引き継ぎ動作分析～跳び出し角度がパフォーマンスに与える影響」
15. 平野達也(愛知教育大学)「400m走後半における疾走速度に影響を及ぼすバイオメカニクスの要因」
16. 辻本直悠貴(立命館大学)「鬼ごっこの運動特性の検討—サッカーのゲームとの比較から—」
17. 檀野俊(大阪教育大学)「男子円盤投げのイメージ動作と投擲動作の関係」
18. 堀池正敏(京都工芸繊維大学)「体罰に関するガイドラインとその意識調査」
19. 磯崎大二郎(京都教育大学)「傾斜板が走高跳の踏切動作に与える長期的効果」
20. 武市峻輔(大阪教育大学)「初心者と指導者の視覚フィードバック時における意識の違い～バスケットボールのセットシュートに関して～」
21. 横山勇大(立命館大学)「野球のスコアブックの利用実態の研究」
22. 新本友香(大阪教育大学)「バレーボールのスパイクの助走時の初心者と経験者の比較」
23. 大月奈穂子(京都教育大学)「陸上競技の短距離走における曲走路疾走動作の研究—女子選手を対象として—」
24. 松本智好(大阪教育大学)「ハンマー投における初心者の動作についての 投射角度と足の位置

に着目して」

25. 北村尚也(滋賀大学)「中学生の体育授業に対する意識の実態評価」
26. 増田昇大(大阪教育大学)「サッカーのトラップ時における初心者と熟練者の動作分析」
27. 樋口栄美穂(大阪電気通信大学)「ストレッチによる下肢における筋バランスの改善」
28. 山田朋花(京都教育大学)「足関節固定補助装具が小学生高学年の疾走動作に与える影響」

2) 野球選手の身体機能関する研究会研究発表会

世話人：来田宣幸・松井知之

日時：平成25年12月20日(金)

場所：京都ロイヤルホテル&スパ

参加者：60名

1. 女子プロ野球選手として輝き続けるために一けがの予防とパフォーマンス能力ー(森原徹)
2. 女子プロ野球選手の身体特性ー筋力と可動域ー(松井知之)
3. 女子プロ野球選手の身体特性ーパフォーマンスを視点にー(来田宣幸、渡邊裕也、早乙女誉)

3) 武道教育研究集会(参加者計14名)

世話人・発表者：有山篤利・黒澤寛己

日時：平成25年9月10日(火)・平成25年12月7日(土)

場所：同志社大学

柔道創始者「嘉納治五郎」の教育活動についての研究発表

柔道の普及・広報活動についての研究発表

4) 舞踏に関する講演会

世話人・発表者：遠藤保子・漆原 良

日時：平成25年11月29日(金)・2.平成25年12月21日(土)

場所：立命館大学

参加者：100名

講演会「モーションキャプチャを利用したアフリカの舞踏に関する総合研究」

1. 舞踏の伝承・記録に関する歴史及びケニア社会・文化の説明、ケニア人アーティスト o. Omondi、G. Nina による舞踏デモンストレーション(参加者70名)
2. モーションキャプチャを利用した舞踏のデジタル記録法とケニアの舞踏データの紹介(スティックフィギュア)とその解析結果(参加者30名)

5) 体育経営管理研究集会(学生合同研究発表会)

世話人：松永敬子・長積 仁

日時：平成26年2月9日(日)

場所：大阪成蹊学園びわこセミナーハウス

参加者：55名

1. 「地元フードイベントにおけるエコステーション運営に関する報告」青木巧ほか(びわこ成蹊スポーツ大学)
2. 「京都マラソン×龍大スポマネ lab. ×京念珠～KYO「TO」HOKU～プロジェクト」活動報告
吉川大智(龍谷大学)
3. 「京都市事務事業評価サポーター制度活動報告」澤奈央実(龍谷大学)

4. 「ゼミ活動報告」 渡辺翼・松井佑太(立命館大学)
5. 「ユニバーサルデザインの視点からみた体育授業の検討」 久保田慧史(京都教育大学)
6. 「体育授業におけるリスクマネジメント」 中田卓真(京都教育大学)
7. 「教育実習前に行われる実地教育の効果と課題—京都教育大学を対象として—」 藤村久美(京都教育大学)
8. 「大学を拠点とする地域スポーツクラブの在り方—京都教育大学地域スポーツクラブを対象として—」 原友梨子(京都教育大学)
9. 「SABRmetrics 理論によるNPB所属球団のチーム強化策に関する研究」 長橋順平(龍谷大学)
10. 「プロ野球球団におけるSNS活用に関する研究」 大友優(びわこ成蹊スポーツ大学)
11. 「スポーツインソール普及に関するマーケティングプラン考察」 長田涼(びわこ成蹊スポーツ大学)
12. 「スポーツアスリートの広告効果—日本人アスリートと外国人アスリートの比較—」 植村紫苑(びわこ成蹊スポーツ大学)
13. 「Jリーグ参入に向けたクラブ戦略に関する研究—奈良クラブを例に—」 山本翔平(びわこ成蹊スポーツ大学)
14. 「新設サッカースタジアムに求められる環境要因の検討—京都スタジアムに関するケーススタディー」 田中波純(びわこ成蹊スポーツ大学)
15. 「ファンクラブの知覚価値—Jリーグクラブの顧客関係管理における検証—」 高井啓伍(びわこ成蹊スポーツ大学大学院)
16. 「民間フィットネスクラブのブランドイメージ—数社間による横断的比較を用いて—」 弓本淳貴(びわこ成蹊スポーツ大学)
17. 「プロスポーツイベントのファミリーエンターテイメント性—イベントの娯楽的側面に着目して—」 奥一将(びわこ成蹊スポーツ大学)

(4) 平成25年度京都滋賀体育学会理事会

第1回：2013年4月16日(火曜日)18時30分：キャンパスプラザ京都

議題：1. 議事録(作成者)の確認 2. 平成25年度の京都滋賀体育学会について—今年度の事業計画— 3. 平成25年度の役割分担について 4. 選挙に向けて事務局の設置案 5. 60周年企画(記念誌)の進捗状況 6. 京都滋賀体育学研究への短報の投稿・掲載について 7. その他

第2回：2013年6月4日(火曜日)18時30分：キャンパスプラザ京都

議題：1. 議事録の確認 2. 京都滋賀体育学研究への短報の投稿・掲載について 3. 講演会・実践研究会について 4. 研究助成金の振込について 5. その他

第3回：2013年9月17日(火曜日)18時30分：キャンパスプラザ京都

議題：1. 議事録の確認 2. 京都滋賀体育学研究への短報の投稿・掲載について 3. 京都滋賀体育学研究第29巻2号の内容について 4. 研究集会の応募について(松永先生) 5. 日本体育学会地域連絡会議での検討事項(入会方法, 入会金, 補助金配分, 学会大会開催順)について 6. ホームページの更新について 7. その他

第4回：2013年12月3日(火曜日)18時30分：キャンパスプラザ京都

議題：1. 議事録の確認 2. 京都滋賀体育学研究への短報の投稿・掲載に関する具体的な案について 3. 京都滋賀体育学研究第29巻2号の内容について 4. ホームページの更新について 5.

その他

第5回：2014年1月30日(木曜日)18時30分：キャンパスプラザ京都

議題：1. 議事録の確認 2. 京都滋賀体育学研究への短報の投稿・掲載に関する具体的な案について 3. 京都滋賀体育学会奨励論文賞および学術研究助成の選定について 4. 規定・公募要領・申請書・報告書の改訂について 5. その他

第6回：2014年2月25日(火曜日)18時30分：キャンパスプラザ京都

議題：1. 議事録の確認 2. 各種規定・公募要領・申請書・報告書・執筆要項の改訂に関する新たな内容と手順について 3. 総会の準備と役割分担について 4. 京都滋賀体育学会学術研究助成の選定について 5. 平成26年～平成28年の役員について 6. 名誉会員の推薦について 7. 日本体育学会への回答について 8. その他

II 平成25年度決算報告【別紙1】

III 会計監査報告【別紙1】

IV 平成26年度事業計画

1. 第144回京都滋賀体育学会大会(平成27年3月開催予定・開催大学未定)
2. 京都滋賀体育学会総会(学会大会と同時開催)
3. 京都滋賀体育学会理事会
4. 京都滋賀体育学会大会講演会および実践研究会
5. 京都滋賀体育学研究第30巻発行(平成26年7月予定)
6. 京都滋賀体育学会学術推進事業(学術研究助成, 研究集会活動, 奨励論文賞, 若手研究奨励賞)

V 平成26年度予算【別紙2】

VI その他

(1) 会員の動向

平成24年3月1日現在 303名(京都滋賀体育学会のみ24名)

平成25年3月1日現在 323名(京都滋賀体育学会のみ24名)

平成26年3月1日現在 356名(京都滋賀体育学会のみ20名)

事務局連絡先のお知らせ

京都滋賀体育学会事務局

〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1 京都教育大学体育学科

中比呂志(京都滋賀体育学会常務理事)

TEL: 075-644-8280, E-mail:gori@kyokyo-u.ac.jp

京都滋賀体育学会ホームページのお知らせ

<http://www.kyoto-taiiku.com> (きょうと - たいいくドットコム)

info@kyoto-taiiku.com (インフォ @ きょうと - たいいくドットコム)

京都滋賀体育学会ホームページを開設しました。今後コンテンツ等の充実につとめ、会員のみなさまに対する情報提供の場として活用していきたいと考えております。

事務局からのお願い

※会費の納入について

日本体育学会会員は 12,000 円(京都滋賀体育学会会費 2,000 円を含む)を日本体育学会事務局へ納入して下さい。自動払込制度を利用されている会員は、7月上旬に引き落としとなります。新会員の方は自動振込手続きをとって下さい。

京都滋賀体育学会だけに所属する会員は、2,000 円を下記口座に納入して下さい。

郵便振替口座番号：01070-7-23829

他金融機関からの振込の場合

ゆうちょ銀行 一〇九(イブイ トキウ)店 当座 0023829

加入者名：京都滋賀体育学会

京都滋賀体育学会入会の手続きについては、事務局までご連絡下さい。また、会員の所属、住所(電話)などに変更が生じた場合にもご連絡をお願い致します。

※日本体育学会年会費の自動引き落としタイミングは、年4回(7月、11月、2月、4月)です。引き落としができない場合には、退会者扱いとなり、学会大会案内や体育学研究的送付が停止されますのでご注意ください。

論文募集

「京都滋賀体育学研究」に掲載する論文を募集します。投稿規定・執筆要項に従って投稿して下さい。会員皆様の投稿をお待ちしております。

論文投稿先(編集委員会連絡先)

〒 605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35

京都女子大学 家政学部 食物栄養学科 寄本明研究室

TEL/FAX : 075-531-7185, E mail: yorimoto@kyoto-wu.ac.jp

【別紙1】

平成25年度決算報告


平成25年度 京都滋賀体育学会決算報告

1. 一般会計収支計算書(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

収入	予算額	決算額	予算差	備考
繰越金	457,712	457,712	-	
会費	500,000	641,000	141,000	年会費:2,000円×308人=616,000円 入会金:500円×50人=25,000円
学会本部補助金	61,300	63,100	1,800	
基金より	350,000	350,000	-	
広告協賛金	100,000	-	-100,000	
合計	1,469,012	1,511,812	42,800	(A)
支出	予算額	決算額	予算差	備考
学会事業費				
・補助金	250,000	250,000	-	学会大会・総会:100,000円 研究集会:30,000円×5件
・学会賞費	80,000	50,000	-30,000	若手研究奨励賞:最優秀1件×3万円、優秀2件×1万円
・印刷費	300,000	312,923	12,923	学会誌(第29巻)印刷郵送料、過去データpdf化
・60周年事業費	350,000	709,636	359,636	記念事業開催経費(懇親会補助、テーブルこし、第29巻第2号)
学会運営費				
・編集委員会費	30,000	30,000	-	運営費等
・会計費	15,000	3,360	-11,640	振込手数料
・庶務費	60,000	60,000	-	名簿整理・会議費等
・役員選挙経費	50,000	62,000	12,000	郵便通信費・印刷費等
・広報費	100,000	10,000	-90,000	HP管理等
予備費	248,458	-	-248,458	
合計	1,483,458	1,487,919	4,461	(B)
次年度繰越金		23,893		(A)-(B)

以上、相違ありません。 監査

木村みよか
長年 仁




2. 特別基金収支計算書(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

収入	決算額	
繰越金	1,944,608	
利息	444	
合計	1,945,052	(A)
支出	決算額	
研究助成(2件)	400,000	
振込手数料(2件)	840	
一般会計へ	350,000	
合計	750,840	(B)
次年度繰越金	1,194,212	(A)-(B)

以上、相違ありません。 監査

木村みよか
長年 仁



【別紙2】

平成26年度 京都滋賀体育学会予算

一般会計

収入

費目	予算額
繰越金	23,893
会費	620,000
学会本部補助金	63,100
基金より	300,000
広告協賛金	50,000
合計	1,056,993

支出

費目	予算額
学会事業費	
・補助金	250,000
・学会賞費	50,000
・印刷費	300,000
学会運営費	
・編集委員会費	30,000
・会計費	4,000
・庶務費	60,000
・広報費	20,000
予備費	342,993
合計	1,056,993